



図書館だより

令和4年 9月号
呉市立波多見小学校



新学期スタート



夏休みも終わり、2学期がスタートして2週間が経ちました。そろそろ生活リズムが戻ってきた頃でしょうか。秋といえば、『読書の秋』『スポーツの秋』『食欲の秋』など、楽しいことがたくさんある季節です。皆さんはどのような実りの秋にしますか？ぜひ、本を通していろいろな秋に出会ってみてください。



中秋の名月

今年の中秋の名月は、9月10日でした。皆さんは、きれいな満月を見ることができたでしょうか。

中秋の名月とは、昔の暦の8月15日に出る月のことをさしています。また、「十五夜」「芋名月」と呼ばれることもあります。元は中国の『中秋節』と呼ばれる風習が由来とされていますが、もともと日本では、里芋をお供えする収穫祭が行われていたそうです。

そこで今回は、「お月さま」が出てくる絵本をご紹介します。絵本の中でもお月さまは、優しく見守ってくれていますよ。ぜひ、読んでみてくださいね。

パパ、お月さまとって！

著者：エリック・カール

「パパ、お月さまとって！」そこでパパは、ながーいながーいはしごをもってきて、たかーいたかい山のとっぺんにはしごを立ててお月さまへとのおぼっていきます。とてもスケールの大きなしかけ絵本に、子どもたちも大喜びすることでしょう。

14ひきのおつきみ

著者：いわむら かずお

木の枝を切り、ひもで結んで、子供たちが一生懸命作っているもの…お月見台。そうです、今夜は中秋の満月。ねずみの兄弟14匹はみんなで力を合わせて、お月見の準備をしているのです。自然と共存する美しさが描かれた日本の秋がいっぱいの作品です。

まんまるおつきさん

著者：おじめ しのぶ

黄色くてまんまるで…お月さまってこんなにおいしそうだったっけ？次々と大好きな食べ物に見えてくるから不思議です。お月さまが登場する絵本の中でも、一番食べたくなる！？絵本です。

おつきみうさぎ

著者：中川 ひろたか

今日はお月見。野原ですすきを取っていたみんなは、不思議なウサギを見つけて連れて帰り…。大人気のピーマン村シリーズからお月見がテーマの絵本です。お団子の作り方レシピもっていますよ。